

艇友

<本号の内容>

- | | |
|--------------|---------|
| 1 会長等挨拶 | 4 その他 |
| 2 平成29年度総会報告 | |
| 3 ボート部紹介 | ★TOPICS |



1 会長等挨拶



防衛大学校艇友会 会長挨拶

艇友会会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、艇友会活動にご理解を戴いている会員の皆様には、年会費の継続納入及び新艇購入の寄付を戴いておりますことに感謝申し上げます。

さて、私こと槻木（つきぎ：24期海）は、平成30年3月の艇友会総会におきまして、山崎前会長の後任として会長に就任致しました。何卒、よろしくお願い致します。此度、私は2年間の艇友会副会長を経て会長に就任した訳ですが、現時点で課題だと感じていること及び心境は次のとおりです。

まず、防大ボート部については、近年の5大学レガッタや全日本選手権における戦績を見ても分かる通り、その実力は残念ながら他大学に比してかなり水を空けられていると感じています。これは、近年の防大での練習環境が、私達の時代に比較して、校友会活動時間の制約や乗艇練習機会の減少等の諸制約を受けているのも一要因かと思っています。また、現役を身近で見守り指導してくれる専任の監督が確保できていないことも課題だと認識しています。とは言え、現役部員には全てを環境のせいにするのではなく、しっかりと目標を設定し主将を中心に一歩ずつ目標に向かって努力し、心身を鍛え、その気概を結果で示して欲しいと思っています。

一方、艇友会については、「① 防大ボート部の発展に寄与すること。② 会員相互及び他のボート関係団体との親睦を図ること。」を目的とした諸活動を行っていますが、その活動基盤の第一は、会費等による活動資金の確保だと認識しています。しかしながら、会費については、低い納入率（H29年度：21%、H28年度：18%）が恒常的な課題であり、特に若い期の納入率が極めて低調（H29年度の場合、15期～30期：29%、31期～46期：20%、47期～61期：10%）なのが残念です。

山崎前会長の下で、会員連絡網の再整備あるいは艇友会新入会員に対する「入会のしおり」の配布などの手立てを講じられましたので、長期的視点に立ってこれを継承するとともに会費納入促進等の地道な活動を通じて活動資金の確保に努めて参る所存です。また、現役が参加するレガッタ当日の応援は、目に見える会員活動の一つであり重要なことだと認識しています。しかし、実情は応援に駆けつけてくださる会員数が多いとは言えません。伝統ある5大学レガッタだけでも多くの会員等に集まって戴き、OBレース（ヤング、シニア）には毎年出漕し、防大ボート部OBの存在感を示したいものです。艇友会事務局としても積極的な呼びかけを行うなど努力していきたいと思っています。他にも艇友会の活動状況を会員にお知らせする手段としてのホームページの管理や、艇友会事務局役員の円滑な交代を含め事務局の組織力等にもまだまだ課題を残していると認識しています。

おそらく歴代会長も同様の課題認識のもと尽力されてきたと思っています。私と致しましても艇友会事務局役員の献身的な協力を戴きながら前向きに対応して参りたいと思っています。しかしながら、これらの課題対応に当たっては、会員の皆様のご支援・ご協力なくしては達成

が叶わないのも事実です。どうか会員の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援・ご協力を戴きますよう重ねてお願い申し上げます。

最後に、会員並びにご家族の皆様の皆様のご健勝を祈念して挨拶とさせていただきます。

防衛大学校艇友会会長 槻木 新二



防衛大学校ボート部 部長挨拶

早いものでボート部部長就任3年目となりました。今年の五大学レガッタも艇友会の皆様のおかげで無事に終えることができました。心よりお礼申し上げます。成績につきましては皆様、既に御存知の様にエイトでは大変残念な結果となってしまいました。ここ数年、同じような報告が続き部長として深くお詫び申し上げます。

しかし、昨年度より新たに、機械システム工学科の寺田先生に顧問にご就任頂くことができました。この新しい流れに乗って、成績も良くなることを祈念しております。そのためには、現在も続いている、職員による監督・コーチの不在状況を何とか解消しなければと考えております。今後も、校友会顧問要員の転入要望活動を続けていく所存です。艇友会の皆様方には、これからも変わることのない暖かい御支援をよろしくお願い申し上げます。

防衛大学校ボート部部長 熊谷 達夫



防衛大学校ボート部 顧問挨拶

昨年の6月からボート部の顧問に就任いたしました、機械システム工学科の寺田と申します。防衛大学校には昨年の4月に着任いたしました。出身は東京商船大学ですが、学生時代は、今話題のアメリカンフットボールをやっていました。しかし、戸田の競技場には越中島から自転車でボート部の応援に何回か来たことがあります。

さて、今年が初めての五大学レガッタの観戦でした。当日は、天候にも恵まれ、また艇友会の皆様の温かい御支援を賜り、無事に終えることができました。心よりお礼申し上げます。

戸田の競技場は、水質改善の結果として藻が勢いよく成長したようで、土日しか戸田で練習できない防大ボート部にとっては厳しい結果となってしまいましたが、最後まで諦めることなく死力を尽くしたクルーをととても誇らしく感じました。

最後になりますが、微力ではございますがボート部のために頑張らせて頂きますので、艇友会の皆様方にもボート部への変わることのない暖かい御支援をよろしくお願い申し上げます。

防衛大学校ボート部顧問 寺田 大介



防衛大学校ボート部 監督挨拶

皆様こんにちは。いつもお世話になっております。前任の松本監督の代行を暫くの間務め、今年度から監督へ上番しました。よろしくお願いいたします。

卒業して33年、世の中、学生の気風、そしてコックスの号令も変わってしまいました。新しい環境に早く慣れて学生のより良いボート部活動に貢献したいと思っております。皆さまご支援の程よろしくお願い申し上げます。また、試合の際には、戸田漕艇場までお運び頂き、学生を応援して頂ければ幸いです。部員は毎日、一生懸命努力しております。何卒よろしくお願い致します。

防衛大学校ボート部監督（艇友会総務理事） 萩 知幸

2 平成29年度総会報告

次のとおり実施しました。細部は、防衛大学校同窓会ホームページ中の「防衛大学校艇友会ホームページ」をご参照ください。

アドレス：http://www.bodaidsk.com/community/tomo_boat/

(1) 平成29年度事業報告

時 期	事 業 名	内 容	備 考
2月19日	理事会	・平成28年度事業及び会計報告 ・平成29年度事業及び予算計画審議 ・総会、懇親会、五大学レガッタ大会運営支援等	グランドヒル市ヶ谷
3月 5日	総会・懇親会	・平成28年度事業・決算、平成29年度事業・予算計画等承認、新入部員勧誘支援金贈呈	クラブ水交（原宿） 51名参加
3月～12月	月例練習	・毎月第1日曜日（鶴見川漕艇場）	鶴見川漕艇場、5大学 OBミドル合同練習
3月25日	お花見レガッタ	・応援	戸田漕艇場
4月29日	五大学レガッタ	・大会運営支援、OBレース参加、応援	戸田漕艇場 防大（当番校）
5月26日 ～28日	全日本軽量級選手権	（学生不参加）	戸田漕艇場
6月 4日	理事会	・艇友発行準備、5大学OBOG会主催準備	グランドヒル市ヶ谷
7月 9日	「艇友」発行	郵送：238通 電送：98通 合計：336通	防大
8月11日	夏合宿支援	・支援金贈呈、艇友会長等とボート部学生との懇談会	戸田漕艇場
9月 2日	全日本カヌー、ワイド応援	・応援	戸田漕艇場
10月14日 ～15日	全日本新人選手権	・応援	戸田漕艇場
11月19日	五大学OBOG懇親会	・OB、学生参加：22名 ・5大学合計：93名	クラブ水交（原宿） 防大（当番校）計画
12月	インド軍士官学校派遣	（インド軍士官学校側に都合により、防大ボート部の派遣は取り止め）	

(2) 平成29年度会計決算報告

収 入 (円)			支 出 (円)		
1	昨年度からの繰越	1,894,940	1	合宿支援費	100,000 春夏合宿
2	OB年会費・寄付	440,000	2	監督・コーチ指導料	7,580
3	新規入会金	50,000	3	新入生勧誘支援	30,000
4	新艇購入積立金	180,000	4	総会・懇親会支援	105,420
			5	ホームページ運営費	5,000
			6	艇友発行費	48,633
			7	通信連絡費	22,320
			8	雑 費	11,200 ・再発行料金等
			9	予備費	107,320 ・五大学レガッタ支援 ・五大学OBOG会支援
			10	エイト購入（中古）	100,000 ・東京経済大学から購入
合 計		2,564,940	合 計		537,473
残金（次年度繰越）					2,027,467 （新艇積立金795,000円含む）

(3) 平成30年度事業計画

時 期	事 業 名	内 容	備 考
2月12日	理 事 会	・平成29年度事業及び会計報告 ・平成30年度事業及び予算計画審議、総会打合等	グランドヒル市ヶ谷
3月 4日	総会・懇親会	・平成29年度事業及び決算、平成30年度事業及び 予算計画等承認、春合宿、新入部員勧誘支援金贈呈	クラブ水交（原宿） 52名参加
3月～12月	月例練習	・毎月第1日曜日（鶴見川漕艇場）	鶴見川漕艇場、5大学 OBミドル合同練習
3月23日 ～25日	お花見レガッタ	・応援	戸田漕艇場
4月28日	五大学レガッタ	・大会運営支援、OBレース参加、応援	戸田漕艇場
5月～6月	理事会	・艇友発行準備、今後のボート部支援等	グランドヒル市ヶ谷
6月23日 ～24日	東日本選手権競漕大会	・応援	戸田漕艇場
7月	「艇友」発行	・会長等挨拶、総会報告、5大学レガッタ等	防衛大学校
8月	夏合宿支援	・支援金贈呈、懇談会	戸田漕艇場
9月 6日 9日	全日本インカレ、ワックス フォード盾レガッタ応援	・応援	戸田漕艇場
10月13日 ～14日	東日本新人選手権大会	・応援	戸田漕艇場
10月25日 ～28日	全日本選手権大会	・応援	戸田漕艇場
11月17日	五大学OB・OG懇親会	・OB、学生参加	大岡山予定 東工大(担当校)計画
11月18日	紅葉レガッタ	・学生、OB参加、応援	宮ヶ瀬湖

※ 艇友会員により、ボート部監督又はコーチの手当を行い、現役ボート部員に技術的な指導等を実施する。

※ 会員の皆様におかれましては、上記事業計画を予めご予定にお入れ下さい。

(4) 平成30年度予算執行計画

収 入 (円)			支 出 (円)			
1	昨年度からの繰越 (新艇積立金 795,000を含む)	2,027,467	1	合宿支援	100,000	春・夏合宿
2	OB年会費・寄付	500,000	2	監督・コーチ指導料	20,000	
3	新規入会金	90,000	3	新入生勧誘支援	30,000	
4	新艇購入積立金	300,000	4	総会・懇親会等支援	150,000	
			5	ホームページ運営費	10,000	
			6	艇友発行費	50,000	
			7	通信連絡費	30,000	
			8	雑 費	20,000	
			9	予備費	250,000	
合 計		2,917,467	合 計		660,000	
残金(次年度繰越)			2,257,467(新艇積立金1,095,000円含)			

(5) 新艇購入積立金(単位:千円)

平成年度	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32
積立収入	340	300	275	240	180	(300)	(300)	(300)
購入支出	435 フォア				100 中古エイト			(1650) エイト
積立残高	▲95	205	475	715	795	(1,095)	(1,395)	(45)

※()内は目標

(6) 平成30年度役員

会 長：槻木新二（24期海）
 副 会 長：山中洋二（26期陸）、秋山圭太郎（31期空）兼現役自衛官担当
 理 事：保坂 収（24期陸）会計担当、 保泉哲也（26期海）名簿担当、
 萩 知幸（29期陸）総務担当・月例練習等担当、
 遠藤正幸（40期陸）防大職員候補選定担当、 中内秀治（48期空）HP担当
 監 事：溝越正信（23期陸）監査担当
 監 督：萩 知幸（29期陸）（総務理事と兼務）
 理事補佐：

氏 名 (期)	担 当	氏 名 (期)	担 当
市川力也(47期陸)	現役自衛官担当(正)	山野満男(47期空)	監督補佐、コーチ(副)
渡邊哲郎(47期空)	現役自衛官担当(副)	高垣内隆夫(49期空)	名簿担当補佐
佐藤高嗣(48期海)	現役自衛官担当(副)	上野裕稔(52期空)	顧問、学生、総務、会計補佐
中濱直人(47期空)	監督補佐、コーチ(正)	—	—

(7) 平成29年度防大艇友会総会・懇親会

今回は防大の国際士官候補生会議の都合上、急遽日程を変更して平成30年3月4日(日)クラブ水交(原宿)において52名(OB等22名、学生30名)が参加し無事実施できました。

当日は良い天気にも恵まれ、総会では活発な議論がなされ、また、懇親会では会員同士の旧交を温め、現役学生を激励するとともに、更なる精進を期待して、早春の一日を楽しく過ごしました。なお、懇親会において、3回目となる卒業生の艇友会入会式が行われました。



後列(敬称略)：24A 保坂、23A 溝越、20A 西村、21N 今田、40A 遠藤、47F 中濱、21N(筑波)宮崎、18A 西堀、18A 西岡、29A 萩

中段(敬称略)：26N 保泉、24A 米村、13A 篠田、18N 松岡、8N 矢島、7A 寺本、24N 槻木、21F 山崎、5F 大橋、6A 鶴野、7N 石神、井畔

3 ボート部紹介 (一部については総会報告を行いました。)

(1) 部員数 計 28 名 (平成30年6月10日現在)

4 学年 (63期) 10名 3 学年 (64期) 4 名
2 学年 (65期) 9名 1 学年 (66期) 5 名

(2) 平成29年度の活動・大会結果

4 月 五大学レガッタ

エイト	: 4 着 / 4 艇	<u>6分56秒</u>
男子シングル	: 1 着 / 3 艇	<u>8分22秒</u>
女子シングル	: 2 着 / 5 艇	<u>8分50秒</u>

8 月 夏合宿 (6日～23日)

9 月 全日本大学選手権大会

フォア	: 予選 5 着 / 5 艇	7分35秒	敗復	4 着 / 4 艇	<u>8分31秒</u>
男子シングル	: 予選 4 着 / 5 艇	8分56秒	敗復	4 着 / 4 艇	<u>8分52秒</u>
女子シングル	: 予選 3 着 / 6 艇	9分15秒	敗復	2 着 / 5 艇	<u>9分05秒</u>
			準決 B	3 着 / 4 艇	<u>8分46秒</u>
オックスフォード盾レガッタ	: エイト (オープン参加)				<u>7分00秒</u>

10 月 東日本新人選手権大会 (1000m)

シングル A	: 予選 5 着 / 5 艇	4分23秒	決勝 E	3 着 / 3 艇	<u>4分34秒</u>
シングル B	: 予選 5 着 / 5 艇	4分48秒	決勝 D	4 着 / 6 艇	<u>4分17秒</u>
エイト	:		決勝	5 着 / 5 艇	<u>3分34秒</u>
全日本選手権大会 女子エイト	:		決勝	6 着 / 6 艇	<u>7分36秒</u>

(3) 平成30年度の活動予定

3 月 春合宿 (3月19日～25日)、お花見レガッタ (3月23日～25日)

4 月 五大学レガッタ (4月28日午後) エイト、男シングルスカル、ナックル×2 出艇

6 月 東日本選手権競漕大会 (6月23日～24日)

8 月 夏合宿

9 月 全日本大学選手権大会・オックスフォード盾レガッタ (9月6日～9日)

10 月 東日本新人選手権大会 (10月13日～14日)

全日本選手権大会 (10月25日～28日)

4 その他 (会費納入のお願い: 艇友会会計担当理事 保坂 収 24期陸)

平成29年度は、会員の皆様の会費納入に対するご協力によりまして、艇友会の活動も滞りなく実施できましたことを心から感謝申し上げます。昨年度は28年度に比較して会費納入者は微増いたし、会員皆様のご理解に重ねて感謝申し上げます。しかしながら会費納入者0の期も多く、特に、若年期が著しく多い現状は変わっておりません。何卒、本「艇友」をご覧頂きました会員の皆様におかれましては、ご自身の会費納入はもとより同期の方、或いは部隊内の会員にも、お声掛け頂きますようお願い申し上げます。会員皆様のご支援が現役諸君の励みになりますので、この点お汲み取り頂き会費納入等ご支援の程よろしくお願い致します。会費納入の要領につきましては同封の振込用紙を使用して頂き、また、「艇友」の電子メール受領又は紛失された方は、最寄りの郵便局で下記口座にお振込み頂きますようお願い申し上げます。

※口座番号: 00270-8-6064 ※口座名称: 防衛大学校 艇友会
(30年度会費: 1口5,000円、新艇購入費: 1口5,000円)

TOPICS

第61回 五大学レガッタ

第61回五大学レガッタ（30年4月28日（土）（於 戸田オリンピックコース））

今大会は晴天に恵まれ、無事にレース等に参加することができました。結果については、OBエイト(シニア)が1分56秒で見事優勝、新人ナックルフォアが3位（5艇中）、男子シングルスカルは、4学年山田学生が直前に体調不良となりましたが、最後までレースを諦めることなく力漕し9分5秒で5位（5艇中）、エイトは途中ラダーに水草が絡まりコースを大きく逸脱するアクシデントに見舞われ7分34秒で2位(2艇中)でした。



OBエイト（シニア）（一番奥）



新人ナックルフォア



男子シングルスカル（田中学生）



対校エイト

下記に、大会参加者を代表しまして甲木(加賀) 主将のコメントを紹介します。

甲木主将：今年、昨年に引き続きエイトでの出場となりました。防大の練習環境は、他大学と比べると恵まれたものではありません。しかし、限られた環境の中で、クルーは高いモチベーションを維持して練習に取り組んで来ました。大会当日は心配していた雨も降ることなく、無事にレースを実施することが出来ました。レースではスタミナ不足などにより自分達が思う様な漕ぎをすることが出来ませんでした。最後まで諦めることなく漕ぐことにより、今後の課題も発見することが出来ました。ミスも含めてレース結果が自分達の現段階での実力です。これを真摯に受け止め更なる成長の為に、今後の練習に取り組んで行きたいと思います。

最後になりましたが、今大会はでも艇友会の皆様にはご支援を頂きました。この場をお借りし御礼申し上げます。待望の女子学生1名を含めた新入生5名を迎え、防大ボート部も更に活気づいています。これからも暖かい応援をよろしくお願いします。

現役学生の声

合宿支援について、例年、春及び夏合宿に際しては合宿支援金を頂いており、非常に感謝しています。30年度も引き続き艇友会からの合宿へ対するご支援をよろしく申し上げます。また、コーチングに関しては、今春から8月に開催される全日本大学選手権大会に向け、継続的にコーチをして下さる方を要望します。防大OBでも他大学等のOBでも構いません。なお、新艇購入関連につきましては、昨年、東京経済大学から中古艇エイトを一艇、艇友会に取得して頂き、ありがとうございました。また、走水海技訓練場に保管してあった、破損した舵手付フォアの修理を学生自身の手により行い、国立艇庫のフォアと交換いたしました。これらのご支援、取り組みにより試合艇の状況は若干の改善が見られます。現状、戸田漕艇場周辺の艇庫に空きがないため、新艇を取得しても保管場所がありません。しかしながら、シングルスカルをはじめ、経年劣化が見られる艇もあるため、更新のための新艇購入の検討をお願いします。 ボート部一同

新1学年教育艇の練習支援

新1学年(66期)5名の練習のため、5月26日(土)から6月10日(日)の土日において艇友会OBが教育艇(エイト)に乗艇し支援を実施致しました。練習は荒川においてキャッチ練習、ペア漕ぎ、フォア漕ぎ等の基礎的な練習等、段階的に実施し、最終的には8名による両舷漕ぎまで高めました。支援して頂いたOBは次の通りです。ありがとうございました。

5月26日(土) 午前: 夏井(53期陸)	午後: 中濱(47期空)、夏井(53期陸)、萩
5月27日(日) 午前: 永井(55期陸)	午後: 永井(55期陸)
6月2日(土) 午前: 槻木(22期海)、萩	午後: 中濱(47期空)、夏井(53期陸)
6月3日(日) 午前: 山中(26期陸)、萩	午後: 大橋(5期空)、山中(26期陸)
6月9日(土) 午前: 夏井(53期陸)	午後: 永井(55期陸)
6月10日(日) 午後: 永井(55期陸)	午後: 永井(55期陸)

若手OBの声

- | | |
|-------------------------|--------------|
| ・ 辛い時こそあと一步、悔いのないように | 宮田 勝行 61期空 |
| ・ 悔いのないように全力を尽くせ! | 鈴木 喜晶 61期空 |
| ・ (ただいま遠洋航海中) | 田中 耀太 61期海 |
| ・ 感謝の気持ちを忘れずに! | 那須 信哉 61期陸 |
| ・ 色んな人の思いやりを感じることができました | 長沢 行真 61.5期空 |

謝 辞 等

艇友会の会員の皆様、如何お過ごしでしょうか。はじめに、篠田芳明OB(13期陸)が今年春の叙勲で「瑞宝小綬章」を受賞されました。誠にめでたうございます。さて、今年度も無事「艇友」を発行することができました。これも、皆様のご支援、ご協力のおかげと深く感謝致します。特に「艇友」編集に当たりご支援、ご協力を頂きました理事会の方々、「若手OBの声」の取り纏めをして頂きました宮田OB、そして発送作業を手伝って頂きました防大の現役ボート部員の諸君に御礼申し上げます。ありがとうございました。艇友会総務担当理事 萩 知幸 29期陸